静岡市立清水袖師中学校 出前授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

令和8年9月15日(火)

静岡市立清水袖師中学校の生徒が、修学旅行にむけて袖師地区の歴史を知り、観光都市奈良・京都との比較を考えることを目的に、発掘調査と学校周辺遺跡の話を聴講しました。

発掘調査と学校周辺遺跡の話







＜生徒の感想＞

袖師中の下にも遺跡があって、土器が埋まっているかもと聞き、びっくりしました。後世につなげるために記録を残すことが重要になるということがわかりました。

神明山古墳群が県内で一番古いかもしれないこと、尾羽廃寺跡が昔、役所だったかもなど、知らないことが知れて良かった。

大森さんが最後におっしゃった、「興味をもち続けることが大事」という言葉が心に残りました。私もずっと何かに興味をもち続けられる人になりたいです。









＜担当教員の感想＞

貴重なお話を聞けて、勉強になりました。生徒たちは自分たちが生活している場所に、遺跡や古墳があることを知り、郷土愛が深まったようです。修学旅行にむけての探求学習にも、とても参考になりました。ありがとうございました。

